



公益財団法人
東海ジェンダー研究所 2014年度講演会

参加費

無料

戦後日本の 公害・環境問題と 女性の歴史的役割

マネー資本主義が地球規模にひろがるなか、環境問題と貧困問題はますます深刻になっています。
とりわけ2011年3月の東日本大震災による福島原発の崩壊は、
これまでの「地球環境問題」や「経済学」について再考を迫る出来事でした。
環境問題と経済のグローバル化とはどのように結びついているのか。
地球環境と調和した持続可能な経済システムは、どのようなものであったらよいのか。
こうした問題について、早くから日本の公害問題に取り組み、
環境経済学について考えてこられた宮本憲一さんのお話を聞いて考えてみましょう。

2014年
10月19日[日]
13:50～16:30

13:20	▶ 受付
13:50	▶ あいさつ
14:00～15:30	▶ 講演
15:30～15:50	▶ 休憩
15:50～16:30	▶ 質疑応答



毎日新聞社提供

講師 **宮本 憲一氏** (元滋賀大学学長)

会場 **名古屋都市センターホール (11F)**

名古屋市中区金山町一丁目1番1号 金山南ビル

定員 **100名**

(先着順、席に余裕があれば当日も参加できます)

主催 **公益財団法人
東海ジェンダー研究所**

申込方法 本状裏面(コピー可)又はホームページの申込書に、住所・氏名・連絡先
をご記入の上FAX又は郵送(E-mailも可)で東海ジェンダー研究所あ
てお申し込みください。

お申し込み後、定員内の場合は特にご連絡は差し上げませんので、当
日直接会場受付へお越しください。

**問合せ
申込先** 公益財団法人 東海ジェンダー研究所

〒460-0022 名古屋市中区金山1-9-19 ミズノビル5F

TEL 052-324-6591 FAX 052-324-6592

E-mail : info@libra.or.jp http://libra.or.jp/



講師プロフィール

経済学者。1953 名古屋大学経済学部卒業。1960 金沢大学法文学部助教授、1972 大阪市立大学商学部教授、1991 大阪市立大学商学部長、1993 大阪市立大学名誉教授、立命館大学教授、1997.4～1998.3 立命館大学大学院政策科学研究科長、2001.7～2004.7 滋賀大学学長
第17期日本学術会議会員 1997.7
日本環境会議(JEC)名誉理事長・代表理事

主な著書

『恐るべき公害』(共著、岩波新書 1964)、『社会資本論』(有斐閣 1967)、『都市をどう生きるかーアメニティへの招待ー』(小学館 1984)、『環境と自治ー私の戦後ノート』(岩波書店 1996)、
『水俣レクイエム』(岩波書店 1994)、『日本の地方自治 その歴史と未来』(自治体研究社 2005)、
『維持可能な社会に向かって』(岩波書店 2006)、『環境経済学 新版』(岩波書店 2007)、
『現代租税の理論と思想』(編、有斐閣 2014)、『戦後日本公害史論』(岩波書店 2014) ほか多数

----- キ リ ト リ -----

 (公財)東海ジェンダー研究所 (FAX **052-324-6592**)あて

2014年度 講演会

参加申込書

ふりがな

氏 名

☐ 当研究所の賛助会員の方は✓をしてください

〒

住 所

連絡先 TEL

FAX

E-mail

所 属 (差し支えなければご記入下さい。)

* 参加申込書の個人情報は、今回の講演会のお申し込み確認や当日の受付、当研究所からのご案内以外には使用いたしませんのでご了承ください。